

20120124_ビジネススキル向上研究会_議事録

日 時：2012年1月24日(火) 19:00－20:50

場 所：東京・竹橋 ちよだプラットフォームスクウェア

テーマ：「目的の設定と実行をいかに行うか

～ビジネスパーソンのセルフマネジメントのためにまず必要なこと～」

発表者；茂木正光氏（戦略経営研究会副代表）

参加者：参加者 5人（発表者除く）

（総合商社系シンクタンク研究員、会社員、NPO 法人理事長等）

挨拶：会長より当研究会の趣旨の紹介

発表：

「目的の設定と実行をいかに行うか

～ビジネスパーソンのセルフマネジメントのためにまず必要なこと～」

サマリー

ビジネスパーソンをドラッカーのいう「知識労働者」として捉えると、自身の成長を促すための継続した学習こそが、自身の「市場価値」を高めていくことになります。

そして、この成長や学習、市場価値を意味あるものにするためには、目的（あるいは、ゴール）の設定が不可欠です。

このことを踏まえて、

- ・ 目的とは何か（目的の階層性（真因と分析））
- ・ 実行性のある目的の設定（目的の目標化と、段取り力、タイムマネジメント）
- ・ ビジネスパーソンの目的とは（「ソーシャル」、「公」の視点）

を発表しました。

合わせて、目的分析や強み分析、さらに目標設定のケーススタディも行いました。

0. イントロダクション

“他人に必要とされる”（＝他人のお役に立つ “）

“自分だけでなく、多くの人が、

余暇時間を作り、その時間を使って、

自分を成長させ、
さらに自分の周辺に目が行くようにする “
そして、
“楽しいかどうか、面白いかどうか”

1. 目的とは何か？

1) 目的の定義

- ①目的の定義
- ②理念（こうあるべきという根本の考え）。
- ③目的と目標

2) 目的の階層性

- ①目的の真因分析
- ②目的の分解
- ③それでは、あなたの目的はどういうものか？

3) 目的はなぜ必要か

- ①目的は、実行における優先順位、取捨選択の基準になる
- ②実行におけるモチベーションの形成、維持
- ③実行できて、成果が生じるものを目的とすることが必要

2. 実行性のある目的の設定

1) 実行を伴わない目的は意味がない

- ①実行を伴わない目的は意味がない
- ②実行（目標達成、作業プロセス）を見据えて目的（計画）を組み立てる必要がある
- ③自身の内部資源（強み、弱み）を把握する必要がある

2) 実行性のある目的の設定をいかに行うか？

- ①目的の階層性、目的の真因／分解をつきつめる
- ②脳とマインドのクセを把握する
- ③タイムマネジメントと段取り力

3) 実行を継続するために必要なこと

- ①継続性が重要
- ②タイムマネジメント
- ③評価と改善

3. ビジネスパーソンにおける目的

1) 理念

2) ドラッカー的な知識労働者の

「パラレルキャリア」、「ソーシャルアントレプレナー」

①ロータリークラブの「4つのテスト」

②近江商人の「三方良し」

③渋沢栄一「論語と算盤」

4. まとめ

知識労働者としてのセルフマネジメント・・・。

①目的。そして、理念

②実行性のある目的の設定

③ビジネスパーソンとしての目的

→「みんなの利益になるか」

→ライフワークとライスワーク

以上